

におい嗅ぎガスクロマトグラフ質量分析計

におい嗅ぎガスクロマトグラフ質量分析計について

「におい」あるいは「におい物質」の分析については、各業界において様々な方法によって行われています。

《官能試験実施状況》



製品から発生するにおいについてはクレームの発生原因となることもあり、一部の業界では製品のにおいについて官能評価を行っています。官能評価は人の嗅覚によるため、においの強さや質を的確に評価することが出来たとしても、その原因が製品に使用されているどのような化学物質によるのかを推定することは一般には困難です。

《におい嗅ぎガスクロマトグラフ質量分析計》



これらの化学物質を推定するためにガスクロマトグラフ質量分析計 (GC/MS) が使用されますが、得られたピークが必ずしもにおい成分であるわけではありません。

これに対してカラム分離後ににおい嗅ぎポートと質量分析計に分岐することで、におい成分を推定するのがにおい嗅ぎ GC/MS です。

ハイパーラボでは分析システムとして、多機能オートサンプラーを備えることで様々な方法でサンプルを導入することが可能となっています (ヘッドスペース、SPME (固相マイクロ抽出)、加熱脱着)。

また、目的成分を捕集管に再捕集し再分析する分取機能も備えています。検出器として、質量分析計 (MS) 以外に硫黄含有化合物用に FPD 検出器 (炎光光度検出器) を備えています。

セントラルラボでは、加熱脱着—におい嗅ぎ GC/MS に、におい関連約 10 万種のライブラリを備えています。またセントラルラボでは別途悪臭防止法に基づく測定も行っております。

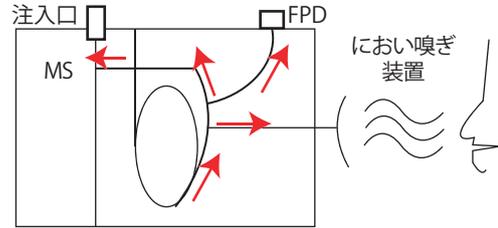


におい嗅ぎガスクロマトグラフ質量分析計の構成例

加熱脱着部



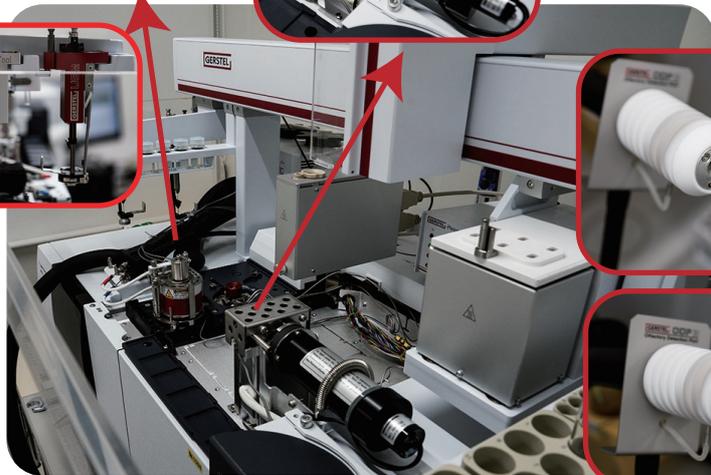
FPD検出器



におい嗅ぎGC/MSの概要



サンプリング
ツール

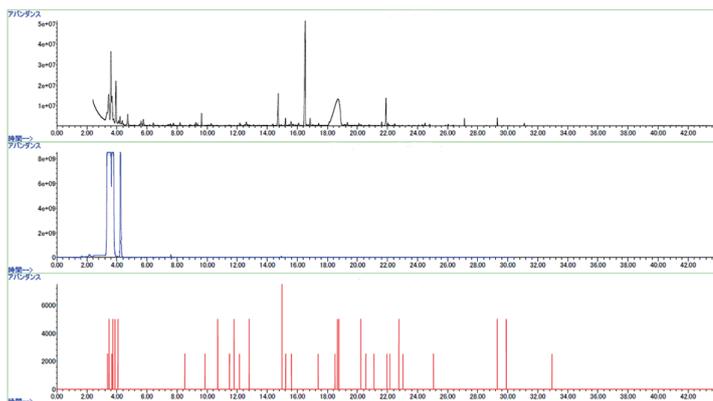


におい嗅ぎポート



捕集管分取

測定結果例



質量分析計(TIC)

FPD

におい嗅ぎ

クロマトグラム例

TTC 一般財団法人 東海技術センター

ハイパーラボ(品質評価事業部)
〒489-0977 愛知県瀬戸市坂上町420番地1号
TEL (0561)-85-0384 FAX (0561)-56-1590
E-mail:hinshitsu@zttc.or.jp

セントラルラボ
〒465-0021 名古屋市名東区猪子石二丁目710番地
TEL (052)-771-5161(代表) FAX 052-771-5164
E-mail:gyoukan@zttc.or.jp <http://www.ttc-web.com>